

新規 就農者 紹介

《写真左が三ツ橋宗人さん、
右は共に耕作を行っている
鈴木芳博（すすき よしひろ）
さん》

川口市農地バンク制度を利用して新規就農

令和5年11月に見沼田んぼにある農地を借り受けて新規就農した三ツ橋宗人（みつはし しゅうと）さん。令和6年4月には同エリアに更に農地を借り受け、約10aの農地を利用して落花生やサツマイモの生産を始めました。



農地の様子

Q 農業を始めたきっかけは何ですか。

A 現在、配送業を営んでいますが、もともと自給自足など農業に興味があり、いつかは農業をやりたいと考えていました。1～2年前から配送業で繋がりのあった山梨県で農地を借り受け、じゃがいもなどの栽培を始めたことにより地元の川口市でもやってみたいという気持ちが高まったのがきっかけです。

Q 耕作は1人で行っているのですか。

A 私のほかに、鈴木芳博さん、池田誠也（いけだ せいや）さん、矢作正章（やはぎ まさあき）さんを含めた4名で耕作を行っています。配送業も4名で行っているためローテーションを組んで農業と配送業を兼業しています。



Q 作付を予定している品目はなんですか。

A まずはじめに落花生とサツマイモを作付しました。今後はじゃがいもを作付予定です。将来、子どもたちや近隣の方々に収穫体験のできる体験農園のようなものが出来たら良いなと思いこの品目にしました。

Q 実際に農業を行ってみていかがですか。

A 以前と比べて天気予報を見るようになりましたね（笑）毎日の天気がこんなに気になるとは思っていませんでした。耕作はまだまだ手探りの状況ですが、農地によって水はけが異なるなど土作りの重要性を感じています。また、雑草処理も4人で手分けして行っていますがすぐに生えてきてしまい大変です。最近、少しずつ周りの農業者さんと繋がりが増えてきて、声をかけてくれたりアドバイスしてくれたりするので、新しい繋がりをとてもありがたく感じています。



Q 今後の目標などお願いします。

A まずは今回借り受けた農地でしっかりと耕作できるように結果を出したいと思っています。今後はできれば農地を拡大して、しいたけなど作付品目も増やしたいですし、ビニールハウスを建てるなど農業をステップアップしていければ良いなと思っています。私の周りにも農業に関心を持つ方が多いので、将来的にはそうした人たちも巻き込んで農業が盛り上がり良いなと思っています。仲間と楽しい農業をやって行きたいです！